



Android 8.0 マニュアル

# 1 Android OS 8.0 以降の仕様変更/OS 依存

## ■Android OS 8.0 以降では下記機能が追加、または仕様変更されます。

- ・ クイック設定パネルに機能の一部を利用できる「クイック SPPM」が追加されます。  
※コールピックアップはクイック SPPM からの操作が必要になります。
- ・ 端末ロックの仕様が大幅に変更されます。
- ・ 「提供元不明アプリの許可」の設定方法が変更されます。
- ・ SPPM Agent のアプリアイコンにバッチが表示されます。
- ・ SPPM Agent キットアップ時の要求権限に「アプリ使用履歴」が追加されます。

## ■Android OS8.0 以降の OS 依存

- ・ デバイス制御機能で WiFi テザリングを制限できません。  
※Android Enterprise では制限可能です。
- ・ Wi-Fi 接続先制限ポリシーは非対応です。  
※Android Enterprise では制限可能です。
- ・ 端末スリープ中に位置情報取得が失敗する場合があります。
- ・ 利用アプリ制限(Android Enterprise、E-API、※E-SDK 調査中)にて[Chrome]は非表示にできません。  
アプリ制限時はブロック画面を表示します。
- ・ 強制通知音 ON のメッセージを受信するとマナーモードが解除されたままになります。
- ・ Google アカウントを削除するためには端末のパスワード設定を解除する必要があります。  
※Android OS 8.0 に限らず発生する場合があります。
- ・ 端末にパスワードが設定された状態では、端末起動直後はパスワードを認証するまで SPPM が起動しません。パスワード初期化指示や端末ロックが動作しないためご注意ください。  
※SO-01K,SO-02K,SOV36 で確認。  
※SO-04J では端末起動直後に SPPM が起動することを確認。

## 2 クイック SPPM

クイック設定パネルに機能の一部を利用できる「クイック SPPM」が設置可能です。

クイック SPPM では「サーバー通信」「コールピックアップ」「端末ロック中のメッセージ確認/緊急時連絡先への発信」が利用可能です。

また、端末のパスワード認証を行わない状態でも起動できます。

※Android 8.0 以降の機種のみ利用可能です。

### ■設定手順



① ステータスバーを開きます。



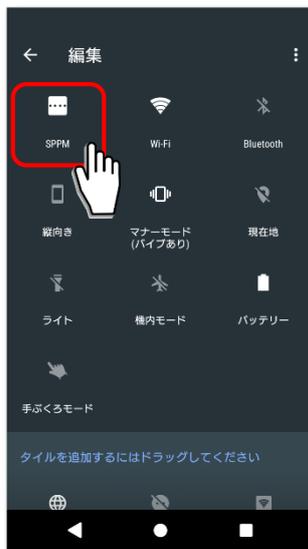
② クイック設定パネルの編集ボタンをタップします。



③ 画面をスクロールします。



④ 「SPPM」を画面上部へドラッグします。



⑤ 任意の場所に「SPPM」を設置します。



⑥ クイック設定パネルに「SPPM」が表示されます。タップすると「クイック SPPM」が起動します。

## ■クイック SPPM 画面

### 【通常時画面】



#### ・コールピックアップ

コールピックアップ設定で追加したボタンが表示されます。  
ボタンを押下すると設定した番号へ発信します。  
※コールピックアップが設定されていない場合は表示されません。  
※Android 8.0 以降ではボタンの高さ・位置・色は指定できません。

#### ・サーバー通信

SPPM Agent が SPPM 管理サーバと通信を行い、  
反映待ちのポリシーや指示を取得して実行します。

#### ・終了

クイック SPPM の画面を閉じます。

### 【端末ロック中画面】



※端末ロック中は「コールピックアップ」が非表示となります。

#### ・端末ロック中メッセージ

固定メッセージが表示されます。

#### 緊急時ポリシー設定項目

##### ・メッセージ

緊急時ポリシーに設定されたメッセージが表示されます。  
※設定がない場合は非表示になります。

##### ・緊急時連絡先/連絡先に電話ボタン

緊急時ポリシーに設定された緊急時連絡先番号が表示され、  
「連絡先に電話」ボタンを押下すると緊急時連絡先に発信します。  
※設定がない場合は非表示になります。

### 3 端末ロック動作

#### ■端末ロック動作一覧

※Android OS 8.0 以降では専用ロック画面が廃止されます。

- ① 一部のアプリを除く全てのアプリが利用制限されます。
- ② 端末の画面を点灯、またはパスワード認証すると「端末ロック中メッセージ」が表示されます。
- ③ 端末ロック解除時に「端末ロック解除メッセージ」が表示されます。
- ④ SPPM の通知メッセージが変更されます。
- ⑤ 緊急時連絡先に設定された番号以外へは発信できなくなります。
- ⑥ SPPM Agent/クイック SPPM 画面が端末ロック中画面になります。

#### ■詳細

- ① 一部のアプリを除く全てのアプリが利用制限されます。

対象外アプリ：ホームアプリ / 電話 / アプリ制限非対応アプリ(各端末の機種依存をご確認ください)

※Android Enterprise、E-API、E-SDK 端末では アプリが無効化制限されます。

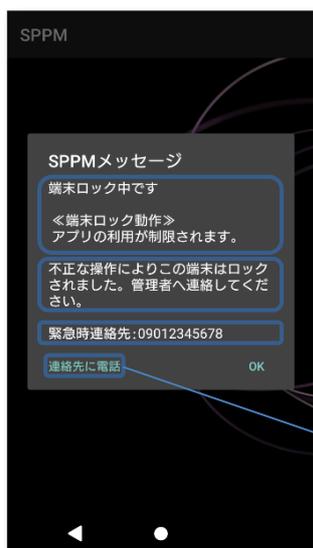
[Chrome]と[設定]はアイコンを押下するとブロック画面が表示されます。

※通常端末ではアプリを起動するとブロック画面が表示されます。

※[設定]が制限されるため USB の接続を「ファイルを送信する」に変更できず、ファイルの送受信は制限されます。

- ② 端末の画面を点灯、またはパスワード認証すると「端末ロック中メッセージ」が表示されます。

※1 回のみ表示ではなく操作の度に表示されます。



・**端末ロック中メッセージ**  
固定メッセージが表示されます。

緊急時ポリシー設定項目  
・**メッセージ**  
緊急時ポリシーに設定されたメッセージが表示されます。  
※設定がない場合は非表示になります。

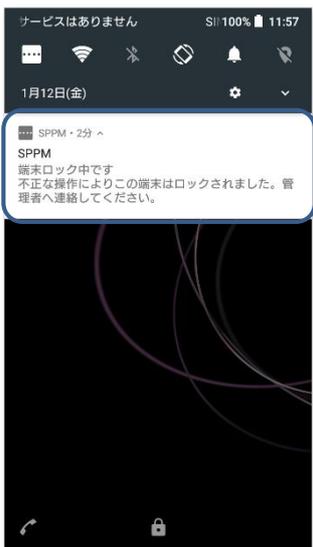
・**緊急時連絡先**  
緊急時ポリシーに設定された緊急時連絡先番号が表示されます。  
※設定がない場合は非表示になります。

・**連絡先に電話**  
「連絡先に電話」ボタンを押下すると緊急時連絡先に発信します。  
※設定がない場合は非表示になります。

- ③ 端末ロック解除時に「端末ロック解除メッセージ」が表示されます。



- ④ SPPM の通知メッセージが変更されます。



・通知メッセージ

通常時

「稼動しています」と表示されます。

端末ロック中

端末ロック中です(固定メッセージ)と  
緊急時ポリシーに設定されたメッセージが表示されます。  
※設定がない場合は非表示になります。

- ⑤ 緊急時連絡先に設定された番号以外へは発信できなくなります。

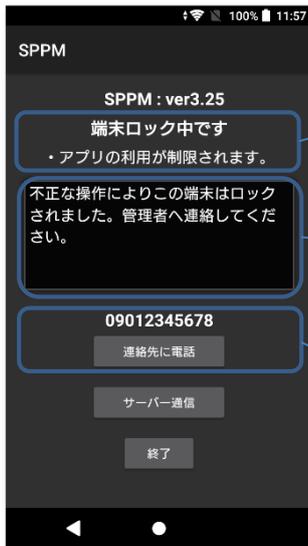


・発信制限メッセージ

緊急時連絡先以外への番号へ発信した際に、  
発信が制限され発信制限メッセージが表示されます。

⑥ SPPM Agent/クイック SPPM 画面が端末ロック中画面になります。

### 【端末ロック中画面】



※端末ロック中は「コールピックアップ」が非表示となります。

・**端末ロック中メッセージ**  
固定メッセージが表示されます。

・**緊急時ポリシー設定項目**  
・**メッセージ**  
緊急時ポリシーに設定されたメッセージが表示されます。  
※設定がない場合は非表示になります。

・**緊急時連絡先/連絡先に電話ボタン**  
緊急時ポリシーに設定された緊急時連絡先番号が表示され、「連絡先に電話」ボタンを押下すると緊急時連絡先に発信します。  
※設定がない場合は非表示になります。

### ■ 注意点

端末ロック解除後にホームアプリによってはアプリアイコンが正しく表示されない場合があります  
また、端末ロック解除した際はショートカット等の配置はリセットされるため再設定が必要です。



一部のアプリアイコンの表示が画像のようになりますが、再起動で元に戻ります。この状態のアイコンでもタップするとアプリが正常に起動します。

## 4 「提供元不明アプリの許可」の方法

Android OS 8.0 では提供元不明のアプリの許可設定が変更され、提供元のアプリ毎の設定に分けられました。SPPM Agent のアプリ配信によりアプリをインストールする場合は設定内で SPPM 提供のアプリインストールを許可する必要があります。

※サイレントインストールの場合は上記許可設定は必要ありません。

### 【設定場所】

設定＞アプリと通知＞詳細設定＞特別なアクセス＞不明なアプリのインストール

